
**Dialogic 社製音声ボード
(D4PCIUFEQ/D4PCIU4SEQ/D120JCTLSEW)と
NEC PC サーバ(Express5800/100 シリーズ)の
接続検証報告書**

**2018 年 7 月
Rev.1.7**

**東京エレクトロデバイス株式会社
日本電気株式会社**

目次

1	検証対象 Dialogic 社製音声ボードについて	- 1 -
2	使用検証サーバスペックと OS/アプリケーション	- 3 -
2.1	ラックサーバ	- 3 -
2.2	タワーサーバ	- 5 -
3	接続検証結果	- 8 -
4	Dialogic 社製音声ボードに関するお問い合わせ先	- 8 -

商標について

Microsoft および、Windows, Windows Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Dialogic は、Dialogic Inc. もしくは その子会社の登録商標です。

その他記載の会社名および製品名は各社の商標もしくは登録商標です。

1 検証対象 Dialogic 社製音声ボードについて

Dialogic 社製音声ボードは、PC サーバに実装し、アナログ回線または、それと同等の PBX のアナログ回線に接続し、各種ソフトウェアとともに、音声の送受信サービスを行うための PCI カードです。

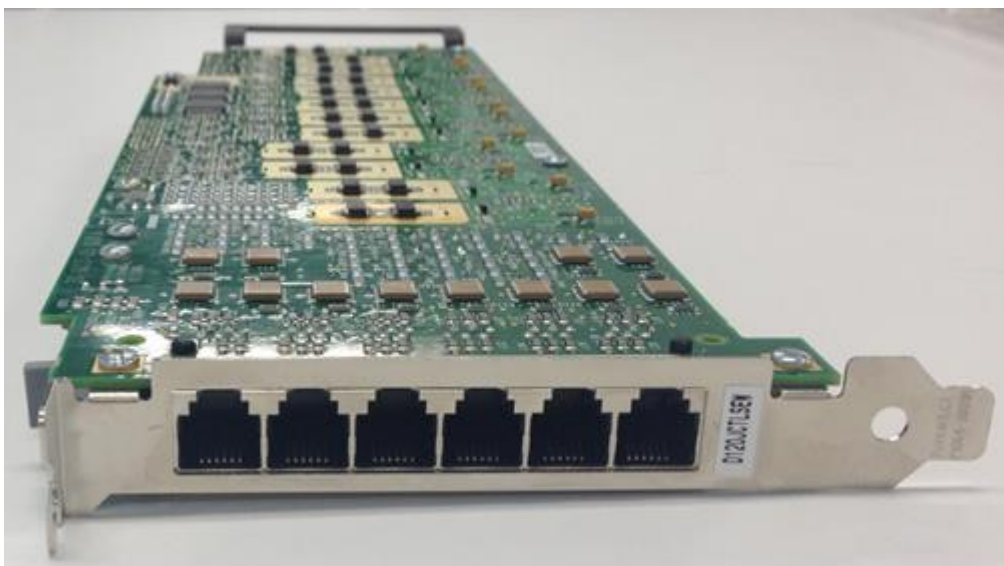
製品名	概要	PCI カード形状	コネクタ
D4PCIU4SEQ	アナログ 4 回線音声・CSP ボード	フルハイト ショートレングス (PCI Express x1)	4x RJ-11
D4PCIUFEQ	アナログ 4 回線音声ボード	フルハイト ショートレングス (PCI Express x1)	4x RJ-11
D120JCTLSEW	アナログ 12 回線音声ボード	フルハイト フルレングス (PCI Express x1) ^{(*)1}	6x RJ-14 (1 ポートで 2 回線サポート) / 1x CT バス

*1: 12 回線ボードは電気的には PCI Express x1 レーンですが、25W の電力供給が必要となるため、PCI Express x4 レーン以上の PCI スロットにてご使用下さい。

D4PCIU4SEQ(左)、D4PCIUFEQ(右)



D120JCT-LS-EW



2 使用検証サーバスペックと OS/アプリケーション

Dialogic 社製音声ボードを Express5800/100 シリーズの以下装置に実装して、接続検証を実施致しました。各装置の PCI スロットについては以下の図を参照ください。

2.1 ラックサーバ

サーバ	搭載カード	搭載スロット	OS	アプリケーション
Express5800/ R120f-2M R120g-2M 	D4PCIU4SEQ (*3)(*4)(*5)	Slot #1C/#2C/ #3C (*7) (*8) (1 枚または 2 枚実装)	Windows Server 2012 R2 Standard	NEC 製 CSVIEW ／VoiceOperator 開発キット Ver7.3
	D4PCIUFEQ (*3)(*4)(*5)			
	D120JCTLSEW (*3)(*4)(*5)	Slot #2C/#3C (*6)(*7)(*8) (1 枚または 2 枚実装)	Windows Server 2012 Standard	NEC 製 CSVIEW ／VoiceOperator ランタイム Ver7.3
Express5800/ R120e-2M 	D4PCIU4SEQ(*1)	Slot #2B/#1B (*2) (1 枚または 2 枚実装)	Windows Server 2008 R2 Standard (SP1)	NEC 製 CSVIEW ／VoiceOperator 開発キット Ver7.1
	D4PCIUFEQ(*1)			
Express5800/ R120d-2M 	D4PCIU4SEQ(*1)	Slot #2B/#1B (*2) (1 枚または 2 枚実装)		NEC 製 CSVIEW ／VoiceOperator ランタイム Ver7.1
	D4PCIUFEQ(*1)			

*1: ドライバは Dialogic 社の SR6.0 SU263 を使用

*2: 標準のライザカードを使用

*3: R120f-2M はシステム BIOS 5.0.4016 以降が必須、R120g-2M は全てのシステム BIOS で対応。
Dialogic 社のドライバは SR6.0 SU271 を使用

*4: 高負荷での運用は、Windows の[電源オプション]の設定を”高パフォーマンス”にすることを推奨します。また、CPU に高負荷がかかる他のアプリケーションと合わせて、本 PCI カードを使った通信処理を行うことは推奨致しません。



Dialogic 社製音声ボードと NEC PC サーバ(Express5800/100 シリーズ)の接続検証報告書

*5: EXPRESSBUILDER で、[Starter Pack]を適応する場合、本カードは取り外してから実行してください。

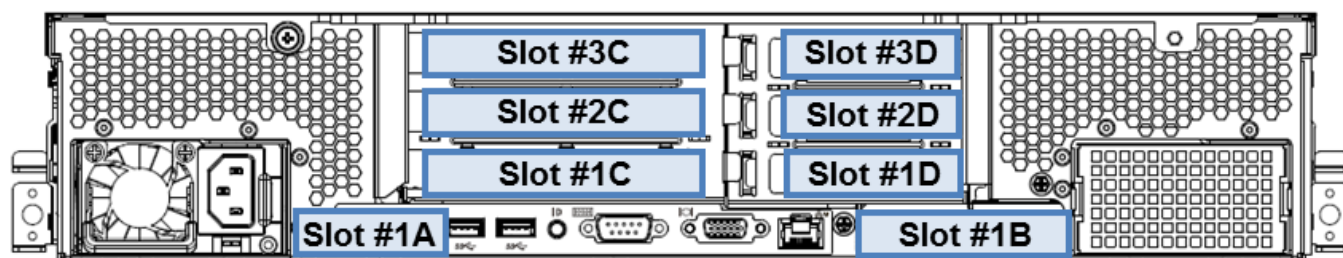
*6: フルレンジ PCI 搭載キット(N8116-37)が必要

D120JCTLSEW を 2 枚実装する場合、CT バスケーブル接続不可

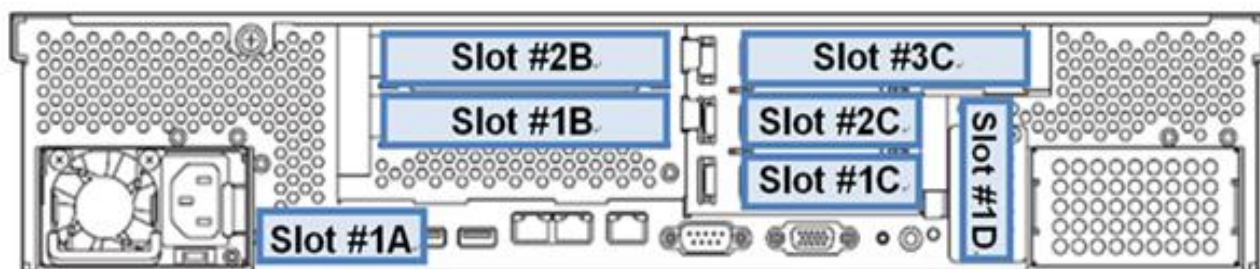
*7: 4 回線ボードを 2 枚、または 12 回線ボードを 2 枚実装した場合、起動時に Windows のイベントログに以下のエラーが記録される場合がありますが、このイベントログが記録されたことによる動作上の問題はありません

- ・ ログの名前: System
- ・ ソース: Application Popup
- ・ イベント ID: 56
- ・ イベントログ内容: ドライバー PCI は、子デバイス (xxx) に無効な ID を返しました。

*8: Slot #2C/#3C に PCI カードを搭載する場合、2 CPU 構成とする必要があります。



Express5800/R120f-2M、Express5800/R120g-2M 拡張スロット対応図



Express5800/R120d-2M、Express5800/R120e-2M 拡張スロット対応図

2.2 タワーサーバ

サーバ	搭載カード	搭載スロット	OS	アプリケーション
Express5800/ T110i 	D4PCIU4SEQ	Slot #1 / Slot #2 (1 枚または 2 枚実装)	Windows Server 2012 R2 Standard	NEC 製 CSVIEW ／VoiceOperator 開発キット Ver7.3
	D4CIUFEQ			
	D120JCTLSEW	Slot #3 (*3)		
Express5800/ GT110i 	D4PCIU4SEQ	Slot #1 / Slot #2 (1 枚または 2 枚実装)	Windows Server 2012 Standard	NEC 製 CSVIEW ／VoiceOperator ランタイム Ver7.3
	D4CIUFEQ			
	D120JCTLSEW	Slot #3 (*3)		
Express5800/ T110h 	D4PCIU4SEQ	Slot #1 / Slot #2 (1 枚または 2 枚実装)	Windows Server 2008 R2 Standard (SP1)	NEC 製 CSVIEW ／VoiceOperator 開発キット Ver7.2
	D4CIUFEQ			
	D120JCTLSEW	Slot #3 (*3)		
Express5800/ GT110h 	D4PCIU4SEQ	Slot #1 / Slot #2 (1 枚または 2 枚実装)		NEC 製 CSVIEW ／VoiceOperator ランタイム Ver7.2
	D4CIUFEQ			
	D120JCTLSEW	Slot #3 (*3)		
Express5800/ T110g-E 	D4PCIU4SEQ(*4)	Slot #1 / Slot #2 (1 枚または 2 枚実装)	Windows Server 2008 R2 Standard (SP1)	NEC 製 CSVIEW ／VoiceOperator 開発キット Ver7.2
	D4PCIUFEQ(*4)			
	D120JCTLSEW(*4)	Slot #3 (*3)		
Express5800/ GT110g 	D4PCIU4SEQ(*4)	Slot #1 / Slot #2 (1 枚または 2 枚実装)		NEC 製 CSVIEW ／VoiceOperator ランタイム Ver7.2
	D4PCIUFEQ(*4)			
	D120JCTLSEW(*4)	Slot #3 (*3)		
Express5800/ T110f-E	D4PCIU4SEQ(*1)	Slot #1 / Slot #2 (1 枚または 2 枚実装)	Windows Server 2008	NEC 製 CSVIEW ／VoiceOperator

Dialogic 社製音声ボードと NEC PC サーバ(Express5800/100 シリーズ)の接続検証報告書

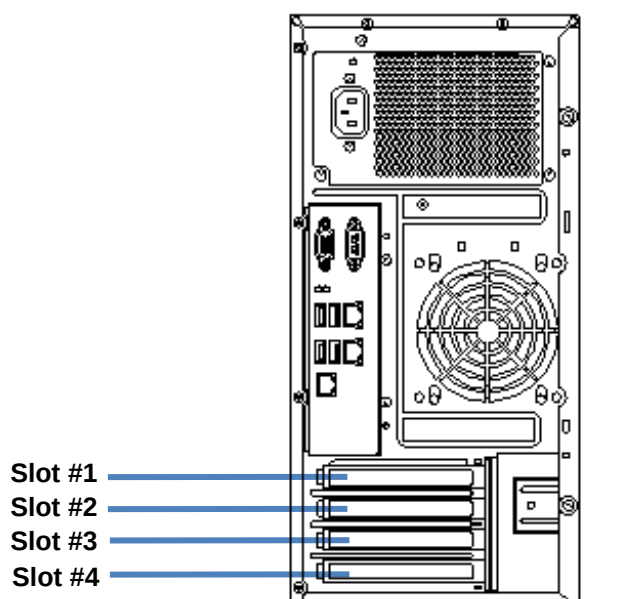
	D4PCIUFEQ(*1)		R2 Standard (SP1)	開発キット Ver7.1
Express5800/ GT110f 	D4PCIU4SEQ(*1)	Slot #1 / Slot #2 (1 枚または 2 枚実装)		
	D4PCIUFEQ(*1)			
Express5800/ GT110e 	D4PCIU4SEQ(*1)	Slot #2		
	D4PCIUFEQ(*1)			

*1: ドライバは Dialogic 社の SR6.0 SU263 を使用

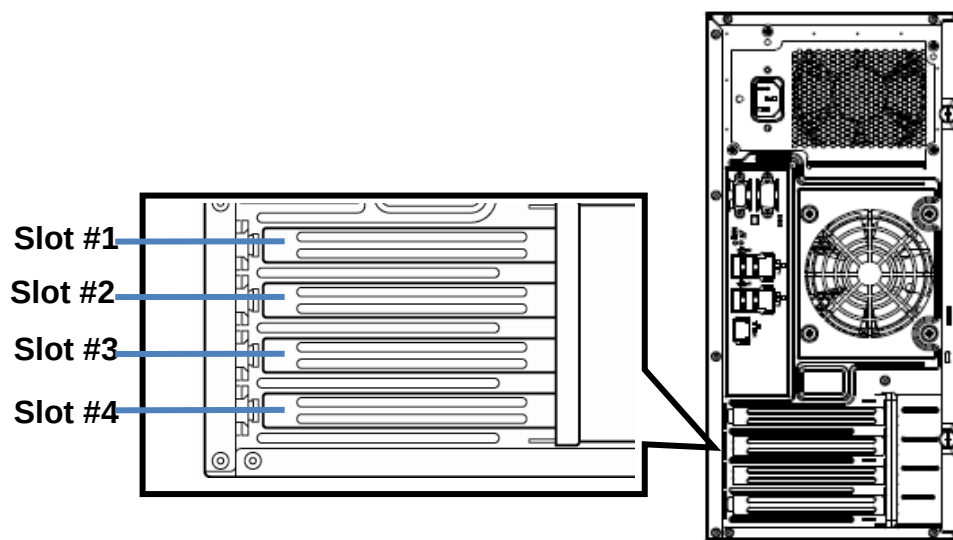
*2: 標準のライザカードを使用

*3: オンボード SATA コントローラ使用不可(オプションの RAID カードの使用必須)

*4: ドライバは Dialogic 社の SR6.0 SU271 を使用



Express5800/T110i, T110h, T110g-E, T110f-E, GT110i, GT110h, GT110g, GT110f
拡張スロット対応図



Express5800/GT110e 拡張スロット対応図

3 接続検証結果

項番	確認項目	結果
1	デバイスの物理実装確認	OK
2	デバイスの認識	OK
3	VoiceOperator をインストールし、交換機をボードに接続した通信試験	OK

4 Dialogic 社製音声ボードに関するお問い合わせ先

製品情報ページ	http://cn.teldevice.co.jp/product/detail/media_processing_boards
お問い合わせ先	東京エレクトロン デバイス株式会社 CN 営業本部 パートナー営業部 電話番号 : 03-5908-3215 E-Mail : ctisales@teldevice.co.jp

改版履歴

Rev.1.0	2013 年 2 月	初版作成
Rev.1.1	2013 年 5 月	接続検証モデル追加 (Express5800/GT110e)
Rev.1.2	2014 年 2 月	接続検証モデル追加 (Express5800/R120e-2M, T110f-E, GT110f)
Rev.1.3	2014 年 9 月	接続検証モデル追加 (Express5800/T110g-E, GT110g) 検証カードに D120JCTLSEW を追加
Rev.1.4	2015 年 3 月	接続検証モデル追加 (R120f-2M)
Rev.1.5	2016 年 7 月	接続検証モデル追加 (R120g-2M)
Rev.1.6	2016 年 11 月	接続検証モデル追加 (T110h, GT110h)
Rev.1.7	2018 年 7 月	接続検証モデル追加 (T110i, GT110i)